

令和2年度 八王子市消費生活に関する市民意識調査（案）に対する意見

1 A～Dの項目立てについて

- ・異存ありません。
- ・特に問題は感じません。宜しいのではないのでしょうか。
- ・細かい点ですが、Cも他の項に合わせて「～について」が良いのではないのでしょうか。
- ・適切かと思えます。
- ・項目組み立ては良いと思えます。
- ・本案で良いと思えます。
- ・項目立てに関してはこのままで良いと思えます。
- ・消費生活行動やトラブル処理の実態把握→トラブル処理経験や感想→消費者教育のニーズや要望
- ・Aの項目で「エシカル消費」についての設問がありますが、設問の後でよいのでエシカル消費の定義や内容の説明が必要だと思えます。回答者が、はっきり理解している場合はよいのですが、自信がない、あやふやである場合など（たぶん最も多くなる可能性があります）は、確認ができるとありがたいと思えます。

2 設問の内容について

- ・エシカル消費についての項目は有用と思えます。
- ・問5の構成について、エシカル消費という言葉は知らないけれども、個々の取組をしている人について、回答から排除してしまうのではないのでしょうか。エシカル消費について簡単に解説して、「エシカル消費」という言葉を知っているかどうかを聞き、行動に関しては全員に回答していただいてもよいかと思うのですが。
- ・新型コロナの影響も手伝って、消費の決済手段において急速に電子マネーが普及している状況にあります。電子マネーに関する意識やトラブルの項目を各所に入れてはいかがでしょうか。
- ・問3の回答の選択肢上部に「関心がある」等とされていますが、「意識する」ではないのでしょうか。
- ・問16の質問部分について「講座を」は「講座に」の間違いではないのでしょうか。
- ・問17の「未成年取消」との記載は少しわかりにくいと思えます。修正案の一例としては以下のとおり。「法律上、未成年であることを理由に契約を取り消せることを知っていますか。」
- ・問18について、より丁寧に「2022年4月から成年年齢が現行の20歳から18歳に引き下げられることについて知っていますか。」としても良い気がします。
- ・問2 選択肢を見ると「消費者問題」ではないものも含んでいる、「消費生活のテーマについて」などのほうがよいのでは。
- ・問3 「意識すること」→「重視すること」
- ・問5 エシカル消費という言葉自体を知らない3を選択することになるが、問6の項目を知っている人は多いと思う。
- ・問12 「欲しいと感じる」→「重要と感じる」or「必要と感じる」
- ・問13 cではなくAでは？

- ・適切かと思います。「フェアトレード」って何か知っているという質問に答えられない人がいました。教育を受けていない人や興味のない人にとって、難しいのかもと思いました。
- ・もし、家族がサラ金クレジットで悩んでいたら、家族は相談できますか？出来るのであれば項目に加えてみてはどうでしょう？
- ・市の消費生活センターと東京都、国の消費生活センターの役割の違いと市民が一番に相談すべきセンターは市のセンターだと☒導できる質問があっても良いのではないかと。
- ・CかDの設問に「消費生活情報に関する専門のメール配信サービスがあったら利用しますか」「メール配信サービスの内容にどんな項目がほしいですか（選択式）」という設問があったら良いと思います。問12、問13、問16あたりとの組合せでも良いと思います。
- ・問1・・・市内にあることでは、どこにあるかを知らなくても（ex. 間違って市役所の中などと理解）回答してしまう。他の市役所の部署と違い、認知度という面では市内にあるという認識より一歩と踏み込んでどこにあるというレベルまで市民の認知状況を把握したいところです。
- ・一般の市民の目線では各問の選択項目が多岐にわたっており、個々の項目も専門的用語が多く答えづらいかもしれない。
- ・問13・・・利用しやすい情報として最近市民レベルでは都や市の発信でなくても「インターネット検索」が増えています。
- ・問13・・・消費生活ニュース→消費生活センターで発行しているもの
- ・それぞれの段階（小中学校、大学、社会人）で、必要だと思う消費者教育を尋ねる設問があってもよいかもしれません。
- ・問4については、どういった商品をネットで購入しているかまで聞いてもよいのではないかと。

3 設問の数について

- ・設問の数は多めに感じますが、必要な項目としてよいと思います。
- ・設問の数というより、各設問の選択肢の数が多く、字が小さいので回答を負担に感じます。選択肢の集約や見やすさに配慮するとよいと思います。
- ・多すぎず、少なすぎず、適切な数と思われます。
- ・適切だと思う。☒
- ・適切かと思います。
- ・少々、多いように思いますが、真剣に悩んでいる人には丁度良いかと思います。
- ・概ね良いと思います。
- ・数的には記入していてそれほど時間は掛からなかったように思います。
- ・妥当だと思います。

4 全体としてのご意見

- ・郵送調査のみとのことですが、スマホで回答できるような内容でもあるので、そのような体制があると世代によっては回答率が上がるのではないのでしょうか。

- ・上記の通り、一部些末な点を指摘させて頂いたものの、全体的には良く出来ていると思います。
- ・今回のアンケートは全くの新作でしょうか（昨年頂いた資料を拝見すると前回のアンケートは学生が対象かつ教育的な部分を中心だったようですが認識は正しいでしょうか。）。常に動きがあるので、アンケートのうち新規部分があるのは勿論良いのですが、同一の質問を残すことで、市民の意識の変化等の参考にもなるので、今後のアンケートの採り方についてはご検討頂けたらと思います。
- ・最後のDは、問は1つしかなく、内容も情報提供または教育の機会での方向性の把握・計画への反映としては乏しい感じがする。
- ・毎回、消費生活センターの会合では、自分が知らなかった事柄が多く勉強になり参加させて頂いた事に感謝を致しております。
- ・良いと思います。
- ・意識調査項目の設定で、他の機関や自治体で実施している消費生活意識調査に類似のものがあれば、それと比較しやすく項目をアレンジ設定しておけば八王子の特色や全国的な類似性のようなものが見えてくるかもしれないと思います。
- ・妥当だと思います。

5 その他のご意見がありましたらご記入ください

- ・本調査は18歳以上が対象とのことですが、未成年、高校生までの若い人が関係する消費トラブルがあるかと思います。それらについても意識調査・当事者アンケートが必要かと思います。
- ・対象は18歳以上のようなのですが、「消費者教育副読本」で教育を受けた中学生や高校生にも簡単なアンケートをするというのはどうでしょうか。例えば、詐欺や商品トラブルにまきこまれた時、どこに相談しますか？とかどのようなエコをしていますか？など。すでに令和元年度に実施されているかとも思いましたが記載しました。（せっかくの副読本、配付するだけではもったいない。活用されているか、子ども達にも意識があるか確認できるのでは。）
- ・アンケートの文字がもう少し大きい方が良いのではないかと思います。
- ・問19・・・イ 消費者の自立を促す→**促すかうながす**のほうが一般的だと思います
- ・原案作成、ありがとうございます。
- ・意識調査はどれくらいの頻度で行っているのか？前回調査とどの設問を変えたかなどの情報がなかったので、コメントするのが難しかったです。